

エネルギー回収型一般廃棄物処理施設 と新最終処分場の説明会

実施日	時間	会場	定員
7月3日(金)	18:30~20:00	東山市民センター	約50名
7月4日(土)	9:30~11:00	マリアーヂュ	約80名
"	13:30~15:00	刈生沢コミュニティセンター	約30名
"	18:00~19:30	滝沢市民センター	約30名
7月5日(日)	9:30~11:00	弥栄市民センター平沢分館	約30名
"	13:30~15:00	牧沢集会所	約20名
"	15:30~17:00	牧沢集会所(2回目)	約20名
7月6日(月)	18:30~20:00	平泉町役場	約40名
7月7日(火)	18:30~20:00	滝沢市民センター(2回目)	約30名
7月8日(水)	18:30~20:00	市産業教養文化体育施設(アイドーム)	約40名

定員の都合上、説明会を2回に分けて行う会場があります(内容は同じ)

一関地区広域行政組合では、エネルギー回収型一般廃棄物処理施設と新最終処分場の施設整備基本方針や建設場所の検討状況などについて、次のとおり説明会を開催します。

来場の際は、新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力ください。

▽発熱、咳、風邪などの症状がある場合は、来場を自粛してください。

▽マスクを着用してご入場ください。

▽入場を制限する場合があります。

■問い合わせ先
一関地区広域行政組合総務管理課
☎21-2111 FAX31-3224

放置自転車を撤去します

平泉駅の駐輪場に長年放置されている自転車を7月末より順次撤去します。

対象となる自転車には撤去する旨の告知文書を取り付けています。

自転車を置き忘れていた人は、撤去前までに持ち帰ってください。

- 場所…平泉駅駐輪場の北側
- 対象…長期間放置された自転車
- 撤去時期…7月末より
- 問い合わせ先…総務課 ☎46-5540



平泉駅駐輪場に長年放置された自転車

国民年金の加入方法

国民年金とは？

国民年金は、誰もが加入する公的年金制度です。

基本的に日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人は、国民年金に加入する義務があります。

加入者は、職業などによって次の3つのグループに分かれており、それぞれ加入手続きが異なります。

■第1号被保険者
20歳以上60歳未満の農業者、自営業者、学生、フリーター、無職の人などです。

加入手続きは、自身で住所地の市区役所・町村役場の国民年金担当窓口で行います。

■第2号被保険者
会社員や公務員などの厚生年金保険に加入している人です。

加入手続きは、勤務先が行います。

■第3号被保険者
第2号被保険者に扶養されていて、年収130万円未満の20歳以上60歳未満の配偶者です。

加入手続きは、第2号被保険者の勤務先を經由して行います。

会社を退職したときは、第2号被保険者から第1号被保険者への変更の手続きが必要となりますので、早めにご手続きをお願いします。

■問い合わせ先

一関年金事務所 ☎23-4246

平泉を掘る

発掘最前線 181

— 中尊寺跡第95次発掘調査 —

中尊寺境内にある薬師堂の建て替えに伴い発掘調査を行いました。

明治18年に建てられたお堂の下から、江戸時代と考えられる礎石が7個見つかりました(写真2)。見つかった礎石は、明治のお堂が建てられるまであった前身のお堂ではないかと考えられます。



上/写真1 解体した明治時代のお堂の礎石(南西から)

明治に建てられたお堂の解体後の状況です。54個(9×6列)の礎石が並んでいます。礎石の大きさは、大きいもので1m以上、小さいもので40cmでした。右側が正面側(南東側)で、建物の四隅や南側に大きい礎石を置いていることがわかりました。



上/写真2 明治のお堂の下から江戸時代の礎石が見つかりました(南西から)

写真1の礎石を取り外し、その下の調査を行いました。写真手前から新たに礎石が7個並んで見つかりました。続きが無い調査をしましたが、写真奥は削られて残っていませんでした。この礎石は明治以前にあったお堂の礎石と考えられ、明治18年に建て替えた際に削られずに残ったものでないかと考えられます。

下/写真3 調査区全景(南東から)

元々の地形は写真の右から左側に向かって下がっていました。建物を建てる時に、写真右側の高い部分を削り、低い方に盛土し造成してお堂を建てていたことがわかりました。



カモの親子がお散歩

6月9日、町民の方から花立地内の堤でカモが卵を温めていると教えてもらい親ガモを撮影。6月17日、卵から孵った10羽のひな鳥たちは、親ガモを追いかけ元気に町内を散歩していました。

